



もち丸め体験(きく・もも・にじ組)

R2. 11. 25(水)

例年だとこの時期に、子ども達、保護者、地域の皆様と一緒に「もちつき会」を行っているのですが、今年度は例年のような「もちつき会」の実施も叶いませんでした。しかし、子どもたちも例年楽しみにしている行事なので、せめて「もち丸めだけでも…」と、きく・もも・にじ組の「もち丸め体験」を実施しました。



杵つきのもちではなく、「もちっこ」で作ったもちですが、子どもたちは「おもちのやわらかさ」を実感したようで、「やわらかい!」「きもちいい」「あったかい」「ぬるい」「のびるね~」など、いろいろと表現しながら、もちを丸めていました。



子どもたちの「もち丸め」の様子をご紹介しますね



 きく・もも・にじ組の子どもたちには「自分で丸めたもち(3こ)」を持ち返しています。(厚労省の通知により、現在は事故防止のため、保育園内で餅類を食べることはできません)

もちは喉にくっついたり、つまりやすかったりしますので、ご家庭で召し上がる際は、一口に入れる餅の大きさや、水分を一緒にとりながら食べるなど、保護者の管理のもとで、気をつけてお召し上がりいただきますよう、お願いします。

★ もちは、お早めにお召し上がりください 

